

5段階の警戒レベル —避難開始のタイミングを知ろう。



市内で災害が発生している状況です！

● 命を守るための最善の行動をとってください。

災害が発生する恐れが極めて高い状況です！

● 全員速やかに避難を開始してください。

● 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

● 避難に時間を要する人（高齢者、障がい者、乳幼児を連れてくる人など）とその支援者は避難を開始しましょう。

● その他の人は、避難の準備を整えましょう。

● 避難に備え、自らの避難行動を確認しましょう。

● 災害への心構えを高めましょう。

危険と感じた時には避難情報を待つことなく避難してください！

※必ずしもこの順番で発令されるとは限りません。※津波は対象外です。

土砂災害危険度情報等 —緊急時に情報を円滑に得られるように平時に確認しておきましょう。

防災みえ.jp

<http://www.bosaimie.jp/>

三重県が運営する「防災みえ.jp」では、平時は緊急時お役立ち情報を、災害時には三重県全域の避難情報や、避難所の開設状況などを集約しています。

また、気象警報、注意報、土砂災害警戒情報などの情報が発表された時に、事前に登録されている方を対象に情報をメールで配信しています。避難を自ら判断する大切な情報となりますのでメール配信サービスへの登録をお願いします。

なお、登録時に迷惑メール防止対策を設定されている方は、「bosaimie.jp」ドメインのメールを受信できる状態に変更してから、登録してください。



携帯用二次元コード

三重県土砂災害情報提供システム

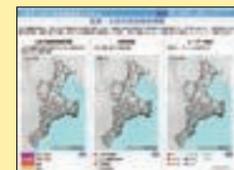
<https://www.sabo.pref.mie.jp>

三重県が運営する「三重県土砂災害情報提供システム」では、気象情報、土砂災害警戒情報、土砂災害マップ等の情報が掲載されており、土砂災害に対する避難行動を適時・適切に行っていただくようご活用ください。

このシステムでは、県で指定された土砂災害危険箇所及び土砂災害(特別)警戒区域の位置を閲覧することもできます。

土砂災害警戒情報とは、大雨で土砂災害発生危険性が高まった時、三重県と津地方気象台が共同発表する気象情報です。

気象情報や土砂災害危険度情報とともに、伊勢市が発表する避難情報に注意し、早めに避難してください。



携帯用二次元コード

<土砂災害危険度>

レベル4	極めて危険	実況で土砂災害警戒情報発表基準を超過	土砂災害警戒情報発表の目安
レベル3	非常に危険	予想で土砂災害警戒情報発表基準を超過	
レベル2	警戒	実況または予想で大雨警戒発表基準の土壌雨量指数を超過	
レベル1	注意	実況または予想で大雨注意発表基準の土壌雨量指数を超過	

公助 伊勢市、消防、警察、自衛隊など

伊勢市、三重県やテレビ・ラジオでは、いろいろな情報を発信しています。

土砂災害(特別)警戒区域など公表(伊勢市、三重県)

防災マップやウェブサイト等で公開をしています。

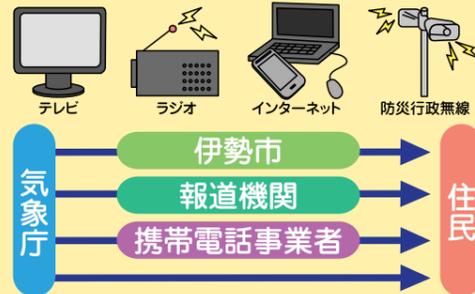


気象庁が発表する気象情報

<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>

大雨警報・注意報・土砂災害警戒情報などの気象情報は、テレビ・ラジオといったマスメディアやインターネットなどを通じて対象となる地域住民の方々へ伝えられます。

また、緊急に避難を要する情報や大雨特別警報等は、防災行政無線(伊勢市防災総合システム)でも情報が流れます。



土砂災害警戒情報

土砂災害発生の危険度が非常に高まったときに、対象となる市町村を特定して都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

大雨特別警報

台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨となる大雨が予測され、若しくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表されます。

土砂災害警戒情報や大雨特別警報が発表されている時は、いつ土砂災害が発生しても不思議ではありません。

特別警報が発表されるまで



市が発令する避難情報

伊勢市が発令する避難情報としては「高齢者等避難」「避難指示」「緊急安全確保」の3つがあります。しかし、土砂災害は極めて地域性が強いため、避難情報が必ず災害前に発令されるとは限りません。命を守るには自主避難が重要となります。

危険度 ↑ 高 ↓ 低

避難情報	取るべき行動
緊急安全確保	すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。
避難指示	住んでいる地域が、災害による被害が予測されるため、すぐに避難を開始する。
高齢者等避難	高齢者や障がい者など、避難行動要支援者は早めに避難行動を開始する。その他の住民は避難の準備を進める。